

conix solo exhibition “conix mood”

会期：2023年7月21日（金）～8月13日（日）

会場：SAI

SAIでは2023年7月21日より8月13日まで、イラストレーター・アーティストのconix(コニックス)による過去最大規模個展”conix mood”を開催いたします。様々なメディアをミックスした独自のアプローチを特徴とするスタイルで、国内外のアートファンを魅了するconix。本展では、アーティスト本人によって現在の心境や時代を反映した40点以上の新作がSAIの空間を囲みます。



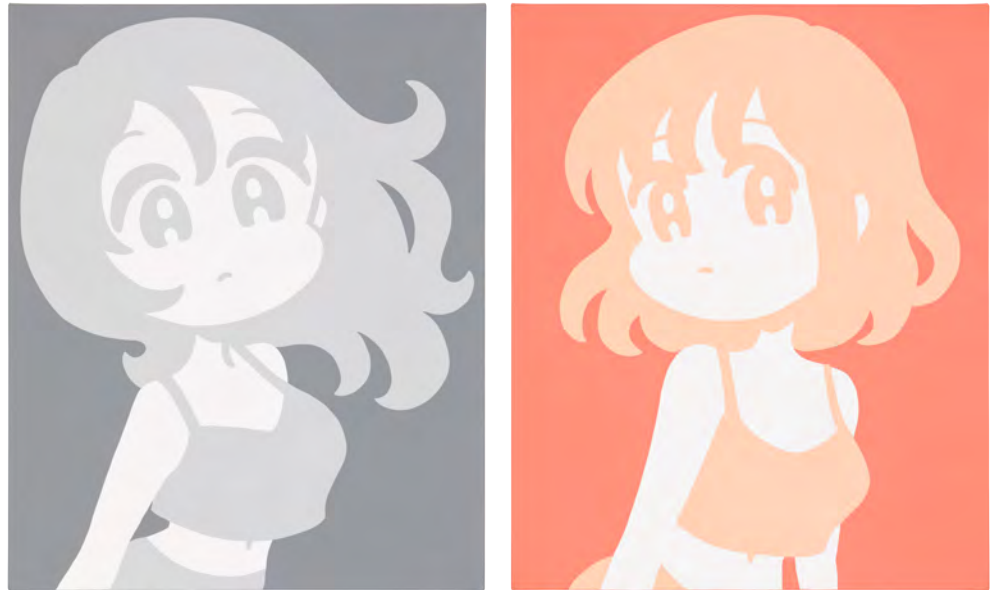
www.saiart.jp

conix の作品は、コミック、ステンシル、彫刻、シルクスクリーン・プリントなど、多様な技法と媒体を駆使しています。これらの多様なアプローチを探究する根底には、さまざまなメディアや技法を通して伝えられる、シンプルでありながら強固なイメージに対する強い共通した心理があります。パワフルでありながらミニマルな美学を追求し、絶えず芸術的ツールのレパートリーを広げてきた conix の多才な性質と好奇心は、国内アートシーンでも独自の発展と捉えることもできるでしょう。

そんな、魅惑的なタッチと独自のメディアスタイルで知られる conix。特定の人物をモチーフにすることなく、多様なソースからインスピレーションを得て生み出される作品は、普遍的な存在の描写とも取ることができ、誰もが持ちながらも特定の誰でもない矛盾をバランス良く表現しています。それらは、キャンバスから他の表現形式まで、様々な媒体を跨ぐプロセスで完成します。そんな、ひとつの工程に固執することない制作は、作家本人に宿る内なるヴィジョンの自由に探求、コントロール、視覚化を可能にしているのです。

conix はアーティストとして広く知られていますが、その活動はイラストレーションの分野にも及んでいます。イラストレーターとしての「イラスト」は情報を補完する手段としてアプローチし、その意味を伝え、文脈を提供するために存在します。それに引き換えアーティストとしての作業は、通常追求しないようなモチーフやテーマを探求することができると本人が話すように、アーティスト自身と他の存在との新しい直接的なつながりが生まれることを「アート」に見出します。展覧会のタイトルが“conix mood”とあるのも、現代を生きる自身のプライベートなムード（気分）を反映する、アーティストとしての conix の側面を最大限に活かしていると言えるでしょう。

www.saiart.jp



“conix mood”の世界観は、conixの過去作品を通して一貫したキーワードであり続けている「コミック的可愛さの公約数」というコンセプトが引き継がれています。アーティストーツとも言える幼少期での、例えば漫画の中にある決めコマと相反し描かれるシンプルで力の抜けたコマからインスピレーションを得て、それらを丹念に模写したり、拡大コピーする等、その好奇心の本質を深く理解するための経験。それらをはじめとした、自身の「可愛い」と感じる公約数を求める意識と、力の抜けたイメージに宿る力を探究する創造的なビジョンが展示空間を形成します。

また、本展の見どころのひとつとして、前回の展示から一新された立体ユニーク作品の発表もあります。これまで取り組んでいるステンシル作品からインスピレーションを得た本作品は、スプレーペイント特有の意図と偶然の組み合わせさせたランダムな性質が、conixのアイコニックな立体作品に落とし込まれた作品です。

さらに本展覧会では新たな試みとして、過去最大規模サイズのキャンバス作品はじめ、これまでの作品とは異なる等身の低い女性のキャラクターを取り入れた作品。さらに男性モチーフを使用した作品など、新たなイメージの探求を表現します。心地よく自身の表現を進化させる姿勢でつくられた新作群は、対面したときに絶妙に抜けた雰囲気とアーティストの新たな制作への意欲が感じることができるでしょう。

会場では、本展に向けたオリジナルグッズや販売や2023年バージョンのオリジナルピアグラスの先行販売、スマートフォンアクセサリーメーカーのCASETiFYとのコラボレーション新作iphoneケースの展示も予定します。ここでしか味わうことのできないconixの世界に是非足をお運びください。

www.saiart.jp



●アーティストプロフィール

conix | コニックス

東京在住。コミックタッチでキュートな絵柄が特徴的。絵画、イラストレーション、漫画など、様々なジャンルにて活動中。著書に画集「girls. - conix Illustration Book」、漫画「青高チア部はかわいくない！（全3巻）」など。